



## ひとさじの会とは？

「ほんのひとさじの重湯を差し上げるような、わずかな支援さえ満足にできないけれど、それでもその人に寄り添いたい……」浄土宗の僧侶たちが想いをこめて創立した団体です。

地域社会やNPO団体と協働して社会的弱者の「支縁」活動を行っています。活動を通じて、ともにさまざまな人とふれあい、学びあい、助け合い、慈しみに満ちあふれた社会を形成していければ幸いです。

合掌

### ----- これまでの歩み -----

- 2008年 生活困窮者の共同墓「結の墓」を建立
- 2009年 ひとさじの会発足 炊き出し&配食活動開始  
★太田慈光会より助成 ~現在まで
- 2010年 施米支援呼びかけ、米一升運動開始  
公開講座「『ホームレス』と出会う子どもたち  
—安心できる心の“HOME”を求めて—」開催  
★浄土宗ともいき財団より助成 ~現在まで
- 2011年 東日本大震災被災地での活動開始(気仙いわき)  
BIG ISSUE サポートライブ  
りんりんふえす参加 ~現在まで
- 2012年 ★正力松太郎賞 第5回青年奨励賞受賞
- 2014年 ★仏教文化学会奨励賞受賞



任意団体  
社会慈業委員会 ひとさじの会

〒111-0022  
東京都台東区清川1-8-11 光照院内  
MAIL: hitosajinokai@gmail.com

<http://hitosaji.jp>

▶活動の詳細はHPをご覧ください

## あたたかな「支縁」へのご参加をお待ちしています

ひとさじの会には次の3つの方法でご参加いただけます

### ① お米で参加する

ひとさじの会ではお米を必要としています。いただいたお米は「おにぎり」となって、食を必要とする方がたへ届けられます。

寺院のみなさまへ

各寺院の檀信徒のみなさまとともに取り組む支援のかたちです。仏さまにあげた供米の一部をひとさじの会へご寄付ください。

ご家庭のみなさまへ

お米一合からご寄付いただけます。精米済のお米を封筒や段ボールに入れ、下記までお送りください。  
※恐れ入りますが、送料のご負担をお願いします

【送付先】〒111-0022 東京都台東区清川1-8-11 ひとさじの会「お米」係

### ② 寄付で参加する

ひとさじの会ではサポーターを募集しています。  
いただいた寄付は、おにぎりを作るための調味料や生活困窮の方がたに届ける薬の購入等に使われます。



〈ひとさじサポート〉  
年会費1口 2,000円



〈ひとはちサポート〉  
年会費1口 10,000円



〈ひとなべサポート〉  
年会費1口 100,000円

※寄付をいただいた方にはオリジナルバッジと会報誌をお届けいたします  
【振り込み先】郵便振替口座 00100-9-484884 「社会慈業委員会」

### ③ 活動に参加する

ひとさじの会では、毎月の第1・第3月曜日の炊き出し&配食活動にご協力いただけるボランティアスタッフを募集しています。

炊き出し活動 集合/15:00

▼炊き出し活動から参加される方の集合場所  
住所:〒111-0022  
東京都台東区清川1-8-11 光照院

配食活動 集合/20:00 解散/22:00

配食活動から参加される方の集合・解散場所▶  
地下鉄銀座線浅草駅5番出口より徒歩20秒

※事前に hitosajinokai@gmail.com まで氏名・当日連絡先・参加時間をお送りください  
※活動しやすい格好(スポン・スニーカー)でご参加ください



慈しみに満ちた社会を目指して  
貧困問題に取り組む

# 社会慈業委員会 ひとさじの会



ほんのひとさじ  
困難を抱えた方がたとの  
こころの寄り添い

## 施米支援活動

全国のお寺やフードバンクと協働して、お米のおすそ分け運動を行っています。

### 1. おにぎり用のお米の勧募・提供

檀信徒のみなさんからお寺にお供えいただいたお米や、各地域のお寺で集めたお米を、ひとさじの会にご寄付いただく活動です。個人・お寺・グループ……さまざまな単位で取り組んでいただけます。



### 2. 寺院への災害備蓄米普及活動

災害列島日本。いざというときのためにお寺で災害用の備蓄米をご準備していただく普及活動を行っています。備蓄米は消費期限1年を残した段階でフードバンクへのご提供をお願いしています。



## 炊き出し & 配食活動

浅草・上野地区で路上生活をおくる方がたに月2回、おにぎりをつくり、お届けしています。

全国からいただいたお米をおにぎりにして届ける活動です。大学生・主婦(夫)・お仕事帰りの方がた・フリーターのみなさん……お坊さん以外にも、ひとさじの会には毎回30~40人のボランティアスタッフが参加しています。



おいしく炊きあがったお米! かつおぶし、わかめ、梅干し……栄養を考えて味付けをした後、約230個、こころをこめて結びます。



路上でお亡くなりになった方、今つらい思いをされている方……いろんな想いを寄せてお祈りします。



5ルートに分かれて巡回し、お一人おひとりに、おにぎりを手渡し。お茶・薬・ホッカイロ・飴なども必要に応じてお配りします。



活動中に受けた相談や路上生活をおくる方がたの状況を振り返り、必要に応じて共有・相談します。

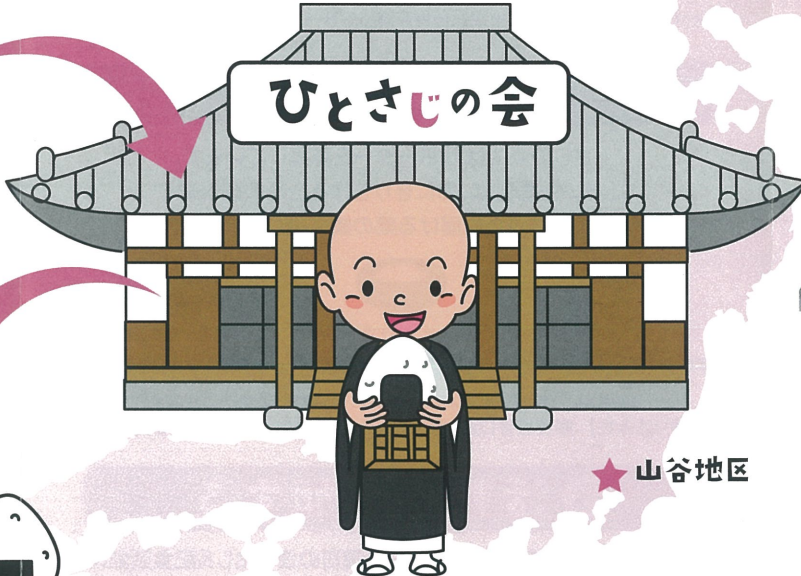
共有・相談



協働団体のみなさん  
山友会/もやい/ビックイシュー基金/  
フードバンク/あうん/高田馬場福祉作業所/  
新宿連絡会/TENOHASHI

# 縁をつむぐ 支援のカタチ

ひとさじの会は、東京・山谷地区(台東区清川・日本堤・東浅草)を拠点に生活困窮者支援を行ってきました。身近なことからはじめて一つひとつの活動が、さまざまな個人や活動団体と新たな縁を結び続けています。これからも「支縁」の輪が広がるあたたかな社会を目指して、地道に活動を継続していきます。



路上でお亡くなりになった方がたのお葬式や追悼法要を執り行っています。

残念ながら路上で亡くなる方も少なくありません。訃報を受けた際には、協働団体と連携のもと火葬場に僧侶がうかがい、法要を執り行います。また毎年新宿や山谷地区で行われる慰霊祭では、路上で亡くなられた生命にたいし、多くの方がたとともにお祈りします。



### ▲ 山谷地区と「結の墓」

戦後経済発展をしていくなかで、日雇いの仕事を求め、全国各地から労働者が集まった東京の山谷地区。景気に左右される仕事量や、労働者自身の高齢化によって日々の仕事は安定せず、次第に路上生活を送ることを余儀なくされた方がた……身寄りのない路上生活者のためのお葬式とお墓について、協働団体とともに考え、建立したのが「結の墓」です。

支援